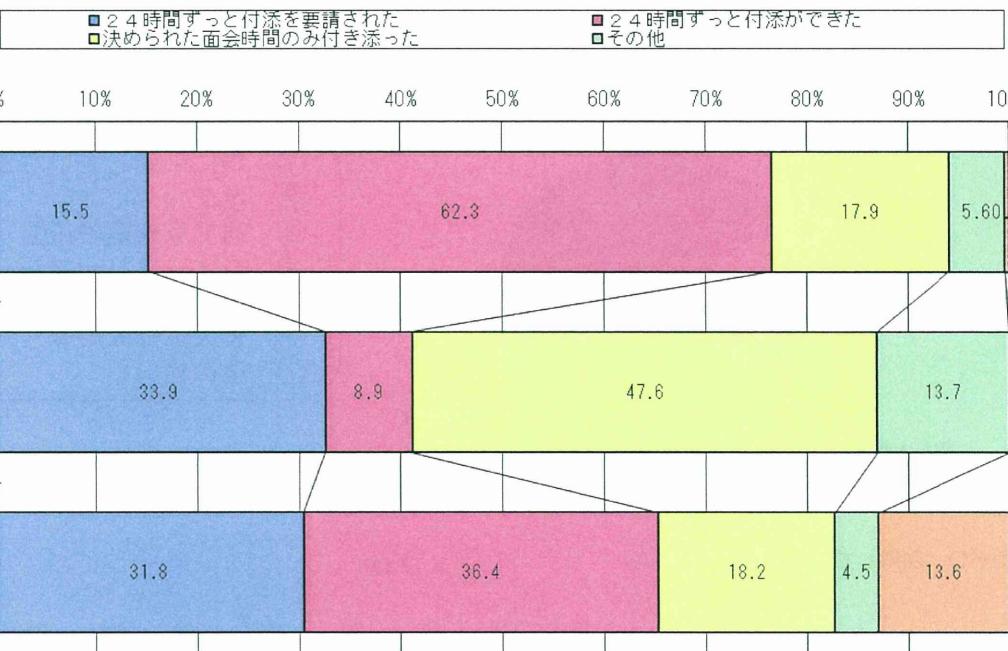


B 入院中の諸問題

問33. 面会時間の規制に満足していたか と 問32. 入院中の面会時間の規制 (n=650)

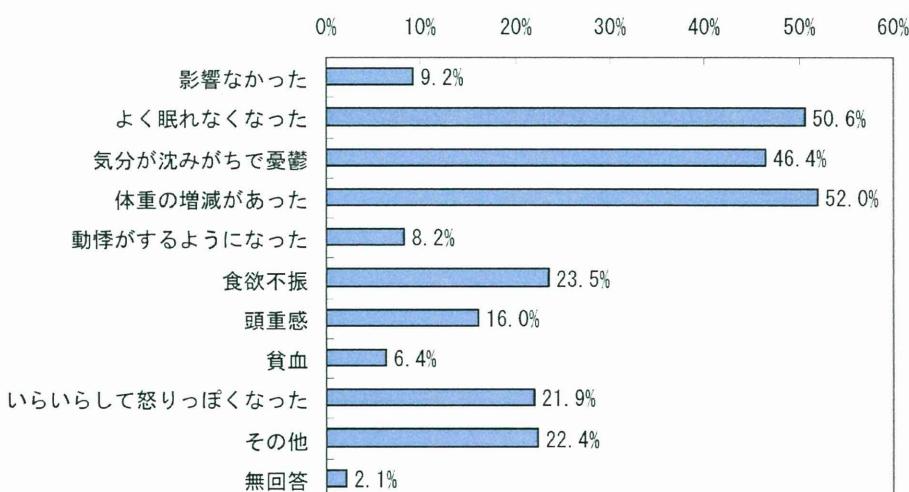
問32. 入院中の面会時間の規制



問38. 入院中、付き添っている間に付き添っている方の身体等に影響はありましたか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(MA)

- ① 影響なかった ② よく眠れなくなった ③ 気分が沈みがちで憂鬱
- ④ 体重の増減があった ⑤ 動悸がするようになった ⑥ 食欲不振 ⑦ 頭重感
- ⑧ 貧血 ⑨ いらいらして怒りっぽくなった ⑩ その他()

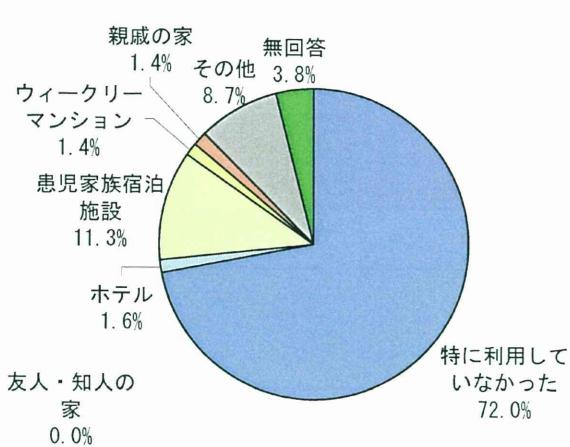
n=425



B 入院中の諸問題

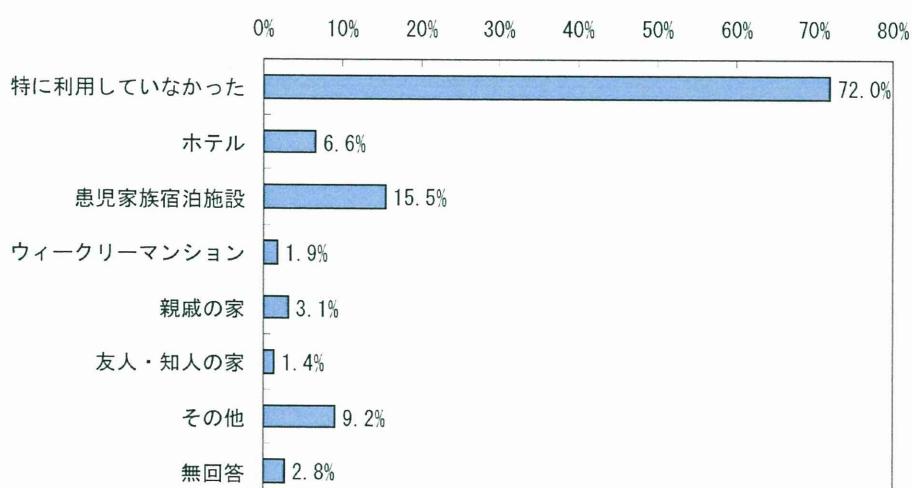
問40. 入院中、宿泊のために主に利用していたものひとつに○を、その他、利用していたもの全てに○をつけてください。(M A)

◎ 主に利用していたものひとつ (S A) n=425



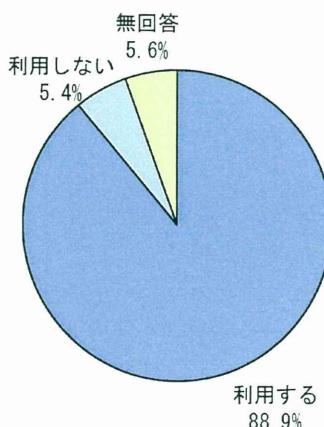
- ① 特に利用していなかった
- ② ホテル
- ③ 患児家族宿泊施設
- ④ ウィークリーマンション
- ⑤ 親戚の家
- ⑥ 友人・知人の家
- ⑦ その他 ()

◎+○ 利用していたもの全て (M A) n=425



問41. 遠距離からの入院の場合、病院近くに患者家族専用の宿泊施設があれば利用しますか。(S A)

n=425

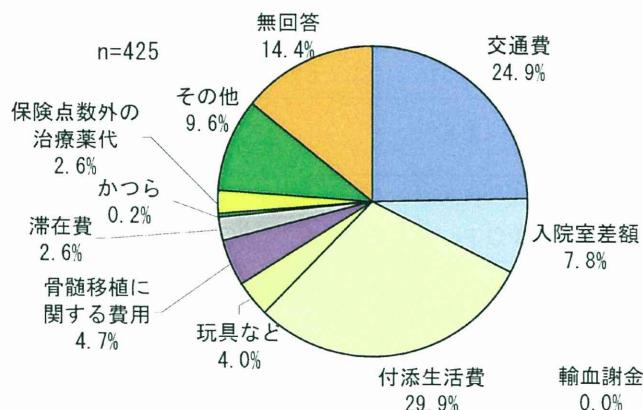


- ① 利用する
- ② 利用しない (その理由)

B 入院中の諸問題

問42. 入院中、どのような費用の負担が大きかったです。最も負担が大きかったものひとつに○を、その他、負担が大きかったもの全てに○をつけてください。(MA)

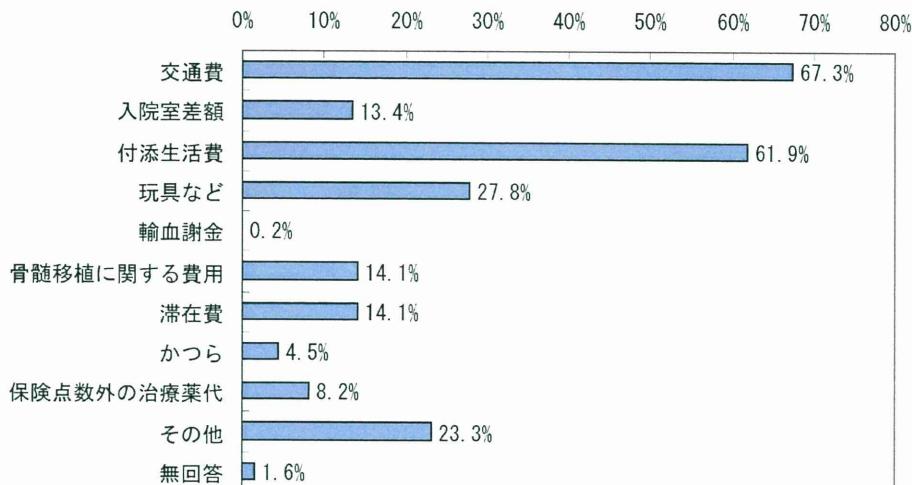
◎ 最も負担の大きかったものひとつ(SA)



- ① 交通費
- ② 入院室差額
- ③ 付添生活費
- ④ 玩具など
- ⑤ 輸血謝金
- ⑥ 骨髓移植に関する費用
- ⑦ 滞在費（ホテル・
患児家族宿泊施設、その他）
- ⑧ かつら
- ⑨ 保険点数外の治療薬代
- ⑩ その他（ ）

◎+○ 負担の大きかったもの全て(MA)

n=425



B 入院中の諸問題

問48. 小児がんは1971年度から小児慢性特定疾患の対象になっていますが、入院中の公費負担以外の費用（問42に掲げた項目など）の負担がありましたか。また、その費用は1ヶ月単位にしてもっとも多かった月はその時の収入との割合にして次のどれにあたりますか。

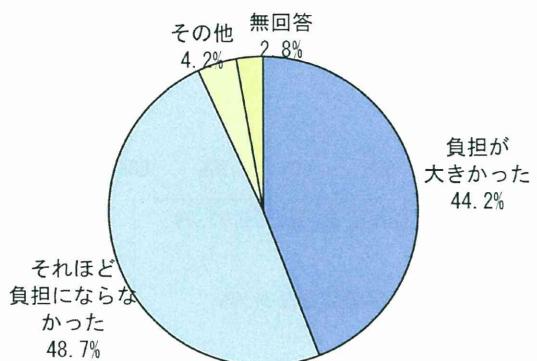
1) 負担：あてはまるものひとつに○をつけてください。（S A）

- ① 負担が大きかった ② それほど負担にならなかった ③ その他（ ）

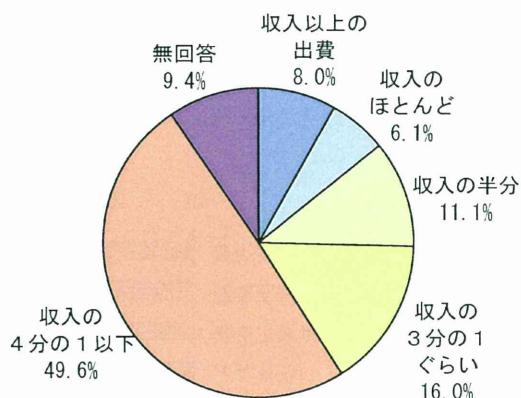
2) 割合：あてはまるものひとつに○をつけてください。（S A）

- ① 収入以上の出費 ② 収入のほとんど ③ 収入の半分
④ 収入の3分の1ぐらい ⑤ 収入の4分の1以下

1) 負担 n=425



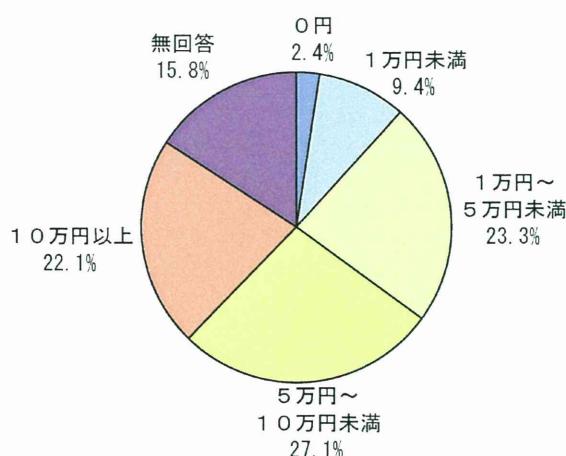
2) 割合 n=425



問49. 入院中の公費負担以外の費用（問42に掲げた項目など）は平均してひと月どのくらいかかりましたか。

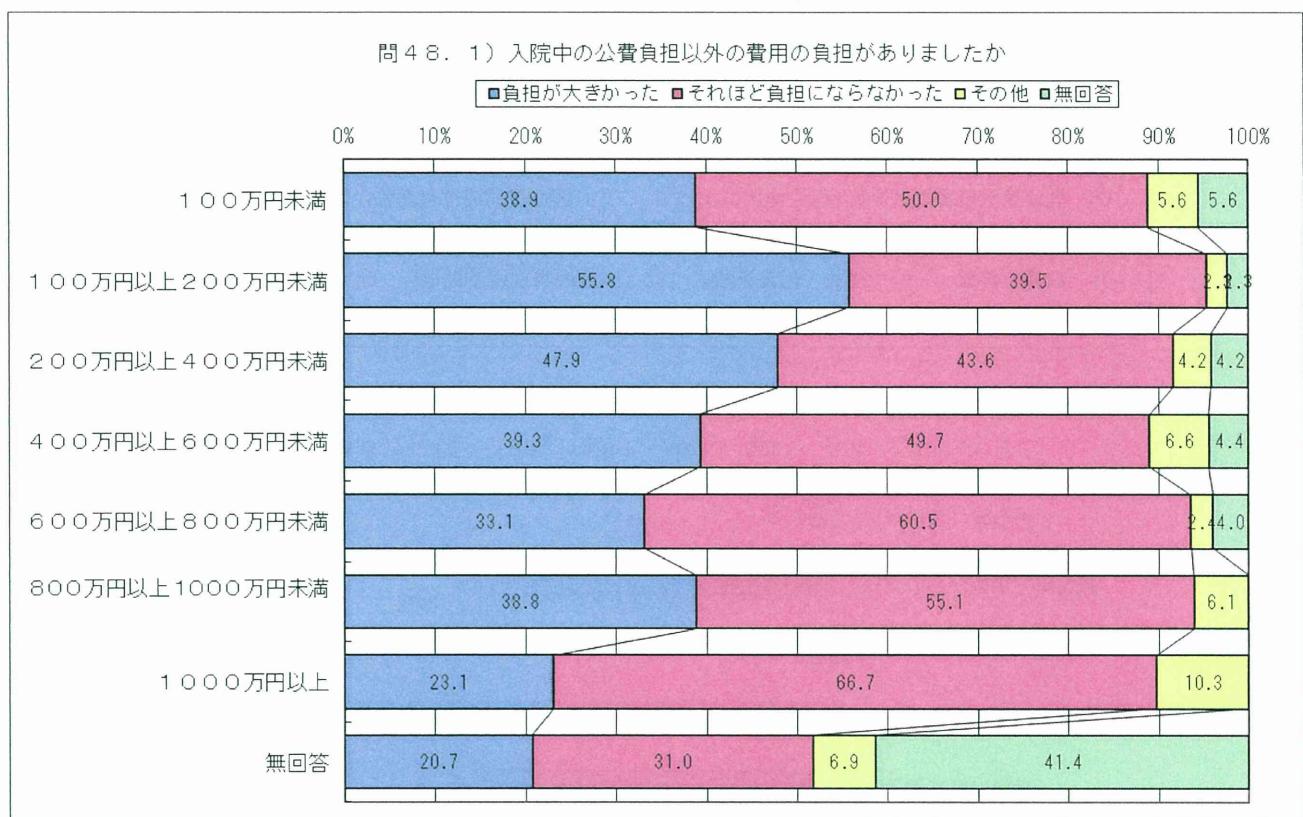
月額約（ ）円

n=425

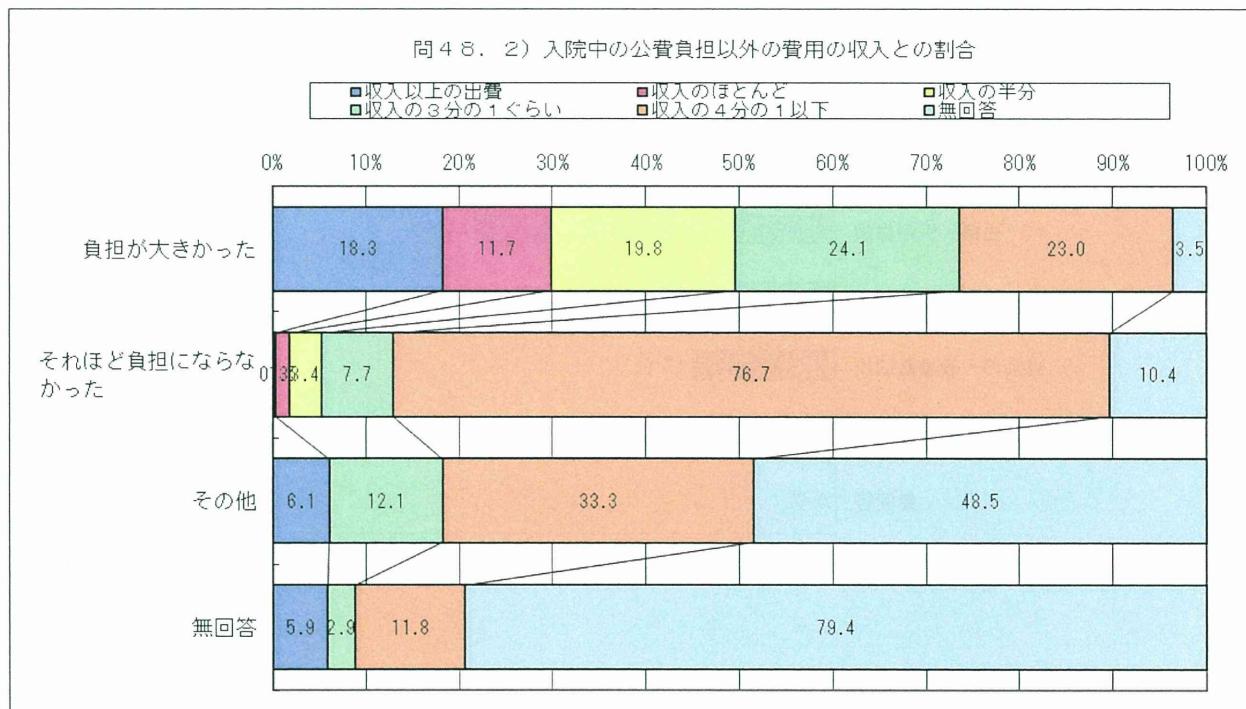


B 入院中の諸問題

入院当時の世帯年収と 問48.公費負担以外の費用の負担感(n=650)



問48.1)入院中の公費負担以外の費用 1)負担感が大きいか と2)もっと多い月の収入の割合(n=650)

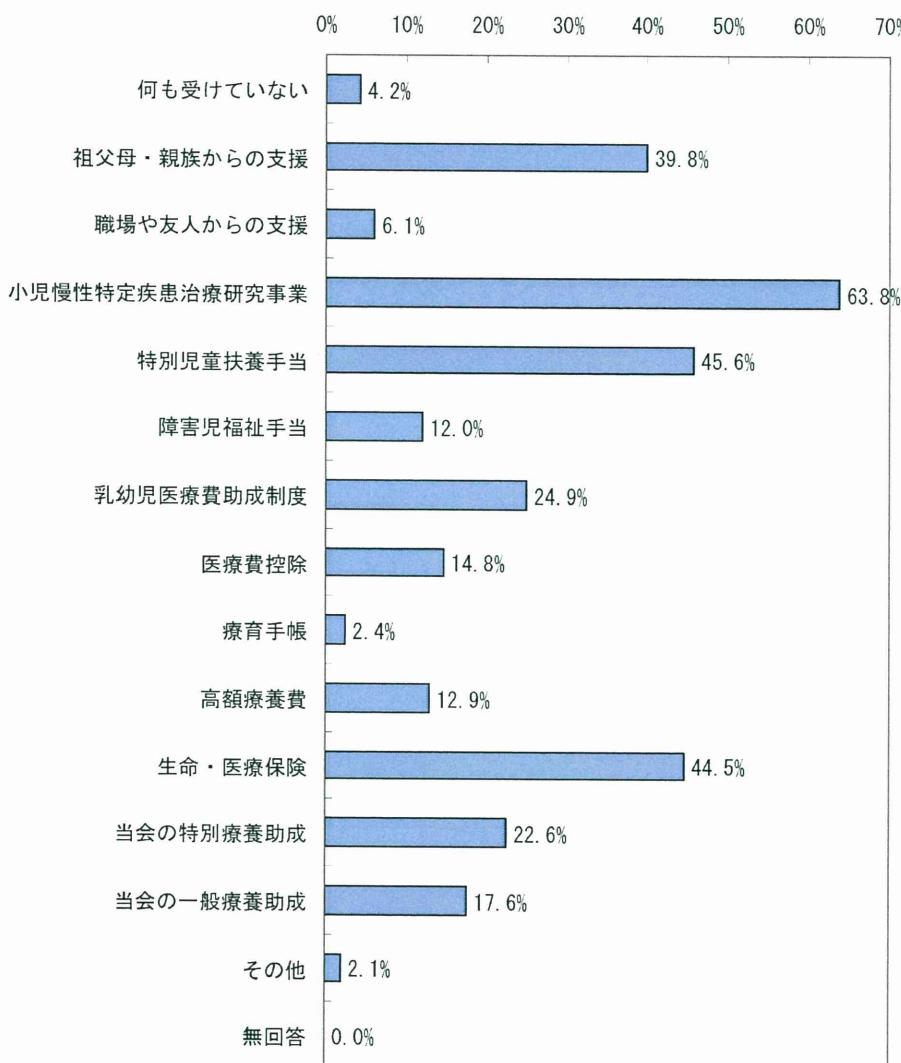


B 入院中の諸問題

問50. 入院中、経済的負担を軽減してくれるような経済的支援は受けられましたか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(M A)

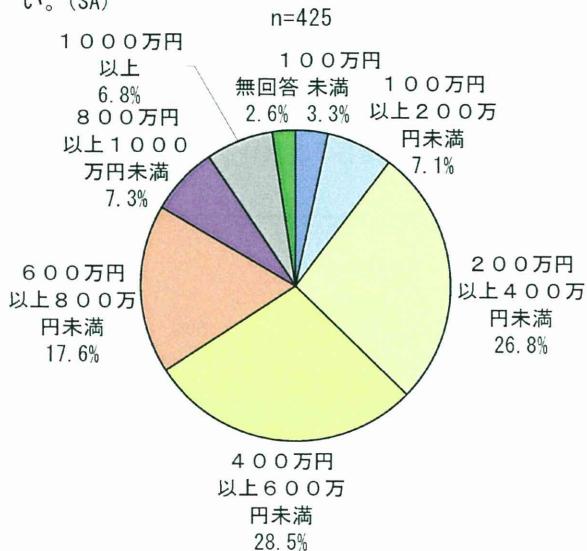
- ① 何も受けていない
- ② 祖父母・親族からの支援
- ③ 職場や友人からの支援
- ④ 小児慢性特定疾患治療研究事業
- ⑤ 特別児童扶養手当
- ⑥ 障害児福祉手当
- ⑦ 乳幼児医療費助成制度(居住地域によって、こども医療費助成など名称が異なる場合もあります)
- ⑧ 医療費控除
- ⑨ 療育手帳(居住地域によって愛の手帳など名称が異なる場合もあります)
- ⑩ 高額療養費
- ⑪ 生命・医療保険
- ⑫ 当会の特別療養助成
- ⑬ 当会の一般療養助成
- ⑭ その他 ()

n=425



B 入院中の諸問題

問52. 入院当時の凡その年収（世帯合算）を教えてください。あてはまるものひとつに○をつけてください。(SA)



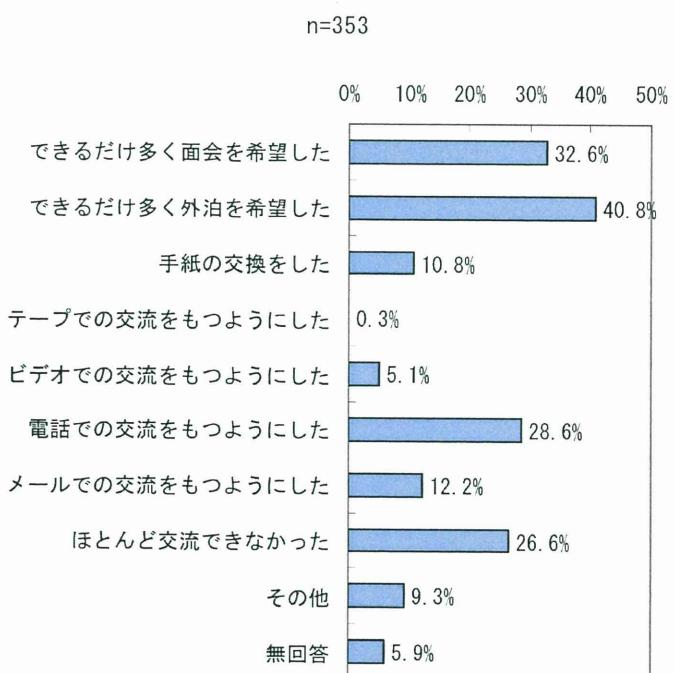
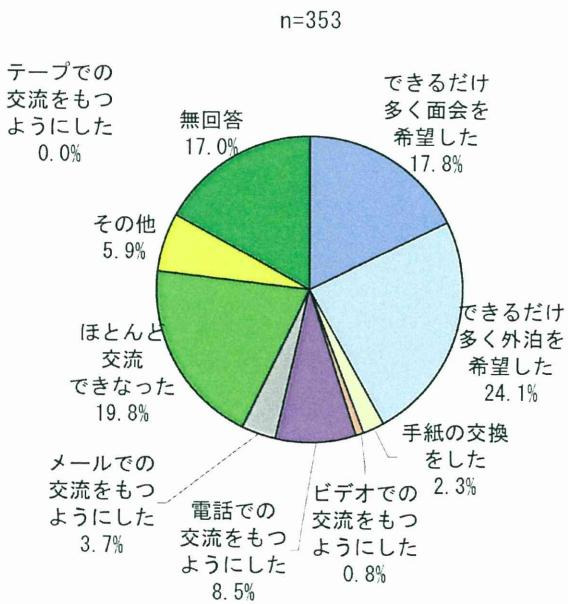
- ① 100万円未満
- ② 100万円以上200万円未満
- ③ 200万円以上400万円未満
- ④ 400万円以上600万円未満
- ⑤ 600万円以上800万円未満
- ⑥ 800万円以上1000万円未満
- ⑦ 1000万円以上

問53. 患児にきょうだいがいらっしゃる方にお伺いします。入院中、患児ときょうだいとの交流はどうされていましたか。もっともあてはまるものひとつに○を、その他あてはまるもの全てに○をつけてください。(MA)

- ① できるだけ多く面会を希望した
- ② できるだけ多く外泊を希望した
- ③ 手紙の交換をした
- ④ テープでの交流をもつようにした
- ⑤ ビデオでの交流をもつようにした
- ⑥ 電話での交流をもつようにした
- ⑦ メールでの交流をもつようにした
- ⑧ ほとんど交流できなかった
- ⑨ その他 ()

◎ 入院中の患児ときょうだいとの交流 (SA)

◎+○ 入院中の患児ときょうだいとの交流 (MA)

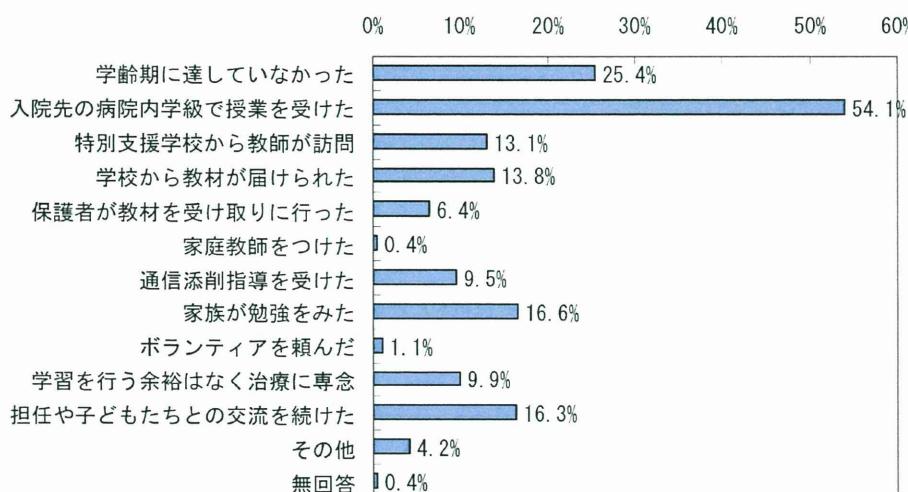


B 入院中の諸問題

問60. 入院中、その間の学習はどうされましたか。あてはまるもの全てに○をつけてください。(MA)

- ① 学齢期に達していなかったので、学習の必要が無かった
- ② 入院先の病院内学級で授業を受けた
- ③ 特別支援学校から教師が訪問する訪問教育を受けた
- ④ 学校から教材が届けられた
- ⑤ 学校に保護者が教材を受け取りに行った
- ⑥ 家庭教師をつけた
- ⑦ 通信添削指導を受けた
- ⑧ 家族が勉強をみた
- ⑨ ボランティアを頼んだ
- ⑩ 学習を行う余裕はなく、治療に専念した
- ⑪ 担任やクラスの子どもたちとの交流を続けることができた
- ⑫ その他()

n=283

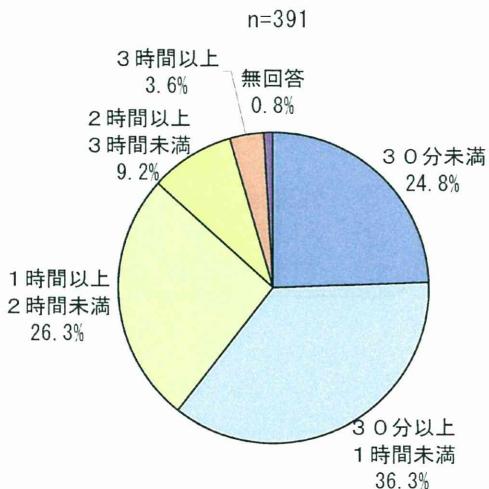


C 通院外来中の諸問題

C 通院外来中の諸問題についてお伺いします。通院経験の無い方はDにお進みください。

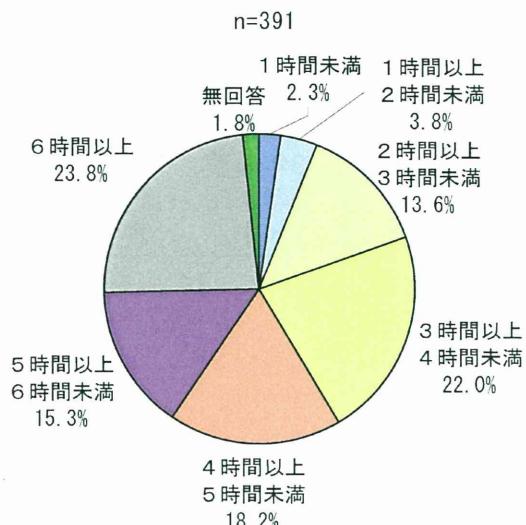
問63. 通院に必要な時間は平均してどのくらいでしたか。

1) 必要な時間（片道）；あてはまるものひとつに○をつけてください。（S A）



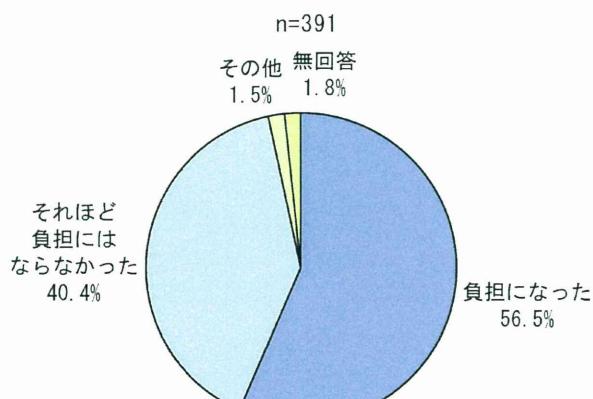
- ① 30分未満
- ② 30分以上1時間未満
- ③ 1時間以上2時間未満
- ④ 2時間以上3時間未満
- ⑤ 3時間以上

2) 家を出てから帰宅するまでの合計時間（病院でかかる時間も含めて）；あてはまるものひとつに○をつけてください。（S A）



- ① 1時間未満
- ② 1時間以上2時間未満
- ③ 2時間以上3時間未満
- ④ 3時間以上4時間未満
- ⑤ 4時間以上5時間未満
- ⑥ 5時間以上6時間未満
- ⑦ 6時間以上

問64. 通院時間は負担になりましたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。（S A）

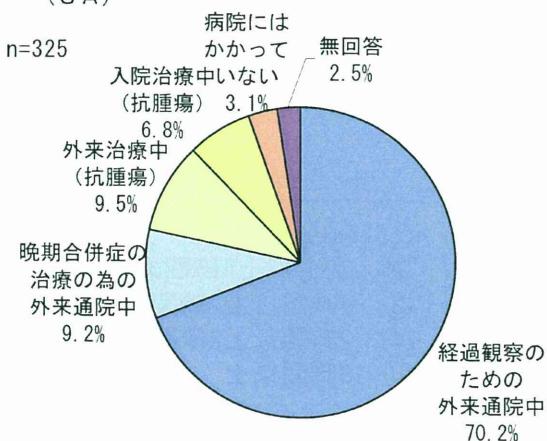


- ① 負担になった
- ② それほど負担にはならなかった
- ③ その他（ ）

E 現在の患児について

問96. 現在のお子さん（患児）の状況を教えてください。あてはまるものひとつに○をつけてください。

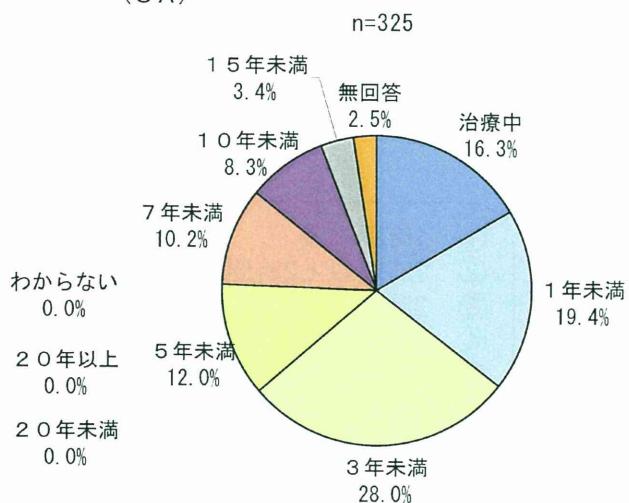
(S A)



- ① 経過観察のための外来通院中
- ② 晚期合併症の治療のための
外来通院中
- ③ 外来治療中（抗腫瘍）
- ④ 入院治療中（抗腫瘍）
- ⑤ 病院にはかかっていない

問97. 現在のお子さんは治療が終了して何年経ちますか。あてはまるものひとつに○をつけてください。

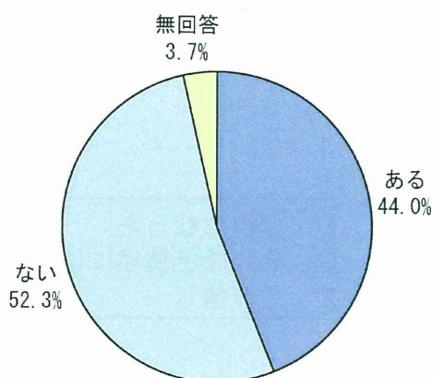
(S A)



- | | |
|--------|---------|
| ① 治療中 | ⑥ 10年未満 |
| ② 1年未満 | ⑦ 15年未満 |
| ③ 3年未満 | ⑧ 20年未満 |
| ④ 5年未満 | ⑨ 20年以上 |
| ⑤ 7年未満 | ⑩ わからない |

問98. 晚期合併症（治療による障害）と思われるものがありますか。

n=325

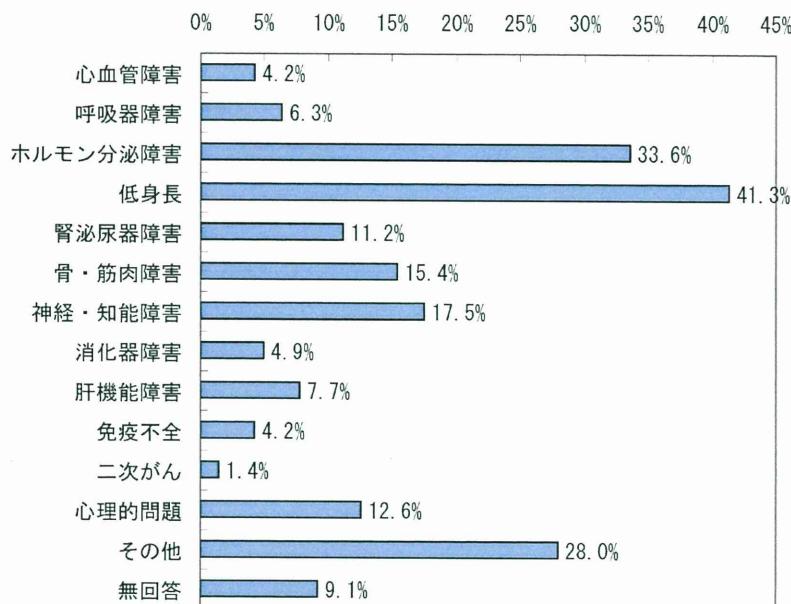


- ① ある
- ② ない

E 現在の患児について

問99. 問98で「ある」とお答えになった方にお伺いします。晚期合併症と思われるもの全てに○をつけてください。(M A)

n=143



- ① 心血管障害
- ② 呼吸器障害
- ③ ホルモン分泌障害
- ④ 低身長
- ⑤ 腎泌尿器障害
- ⑥ 骨・筋肉障害
- ⑦ 神経・知能障害
- ⑧ 消化器障害
- ⑨ 肝機能障害
- ⑩ 免疫不全
- ⑪ 二次がん
- ⑫ 心理的問題
- ⑬ その他 ()

問100. 晩期合併症に関連する医療費はおよそ1ヶ月にしてどのくらいの出費になりましたか。また、それは負担になりましたか。

1) 金額； あてはまるものひとつに○をつけてください。(S A)

- ① 5千円未満 ② 5千円以上1万円未満 ③ 1万円以上3万円未満
- ④ 3万円以上5万円未満 ⑤ 5万円以上

2) 負担； あてはまるものひとつに○をつけてください。(S A)

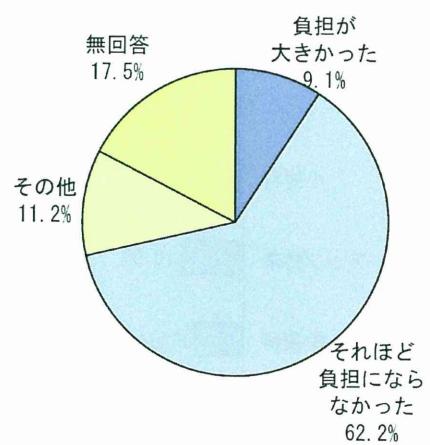
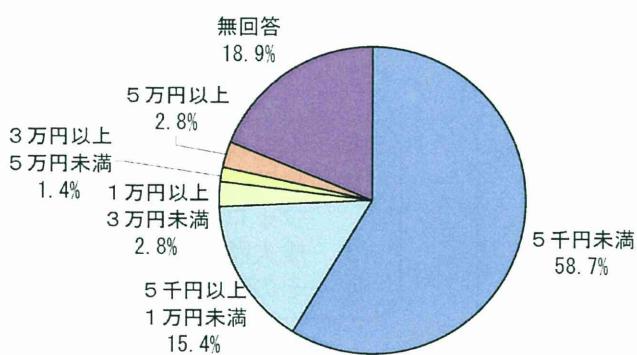
- ① 負担が大きかった ② それほど負担にならなかった ③ その他()

1) 金額

n=143

2) 負担

n=143

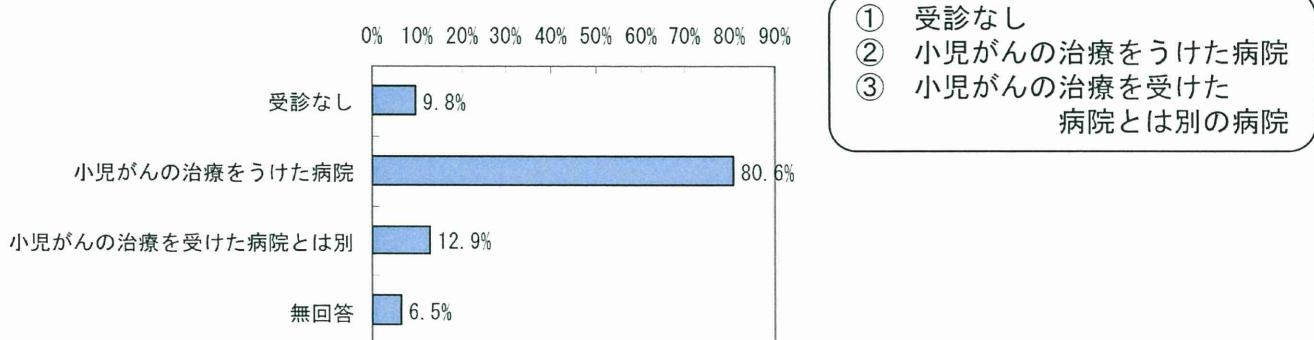


E 現在の患児について

問102. 晩期合併症の有無に関わらず全ての方にお伺いします。罹患された小児がんの経過観察だけではなく、小児がんの治療後に起こりうる可能性のある影響についての経過観察のために、お子さんが受診した医療機関はどれですか。1) ~ 3) の各項目について、あてはまるもの全てに○をつけてください。(M A)

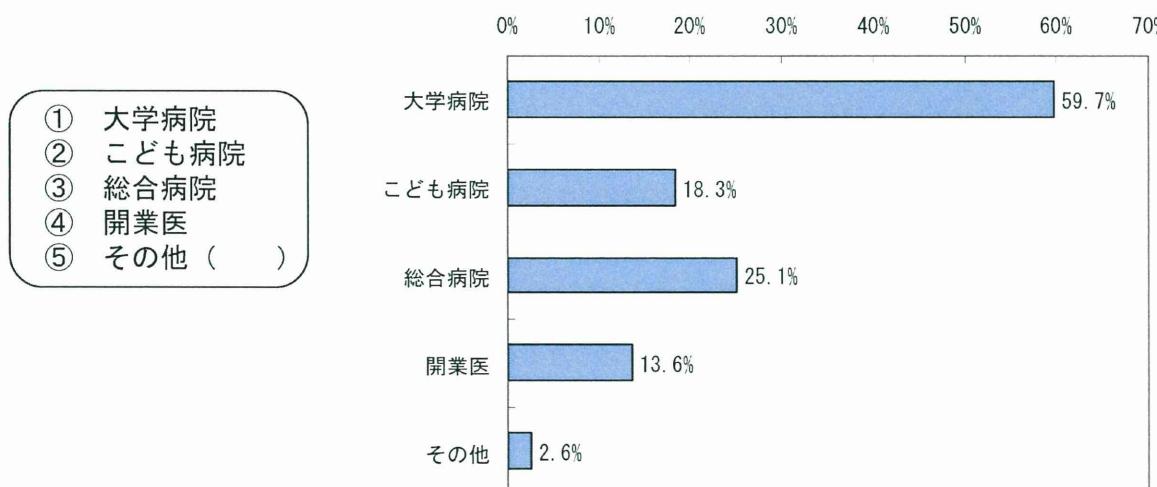
1) 経過観察のために受診した医療機関（受診有無）

n=325



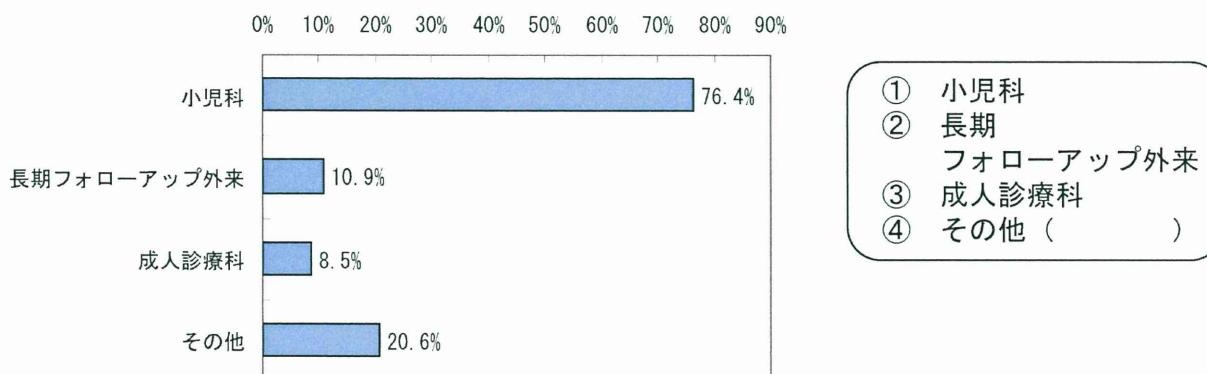
2) 経過観察のために受診した医療機関

n=191



3) 経過観察のために受診した診察科

n=165



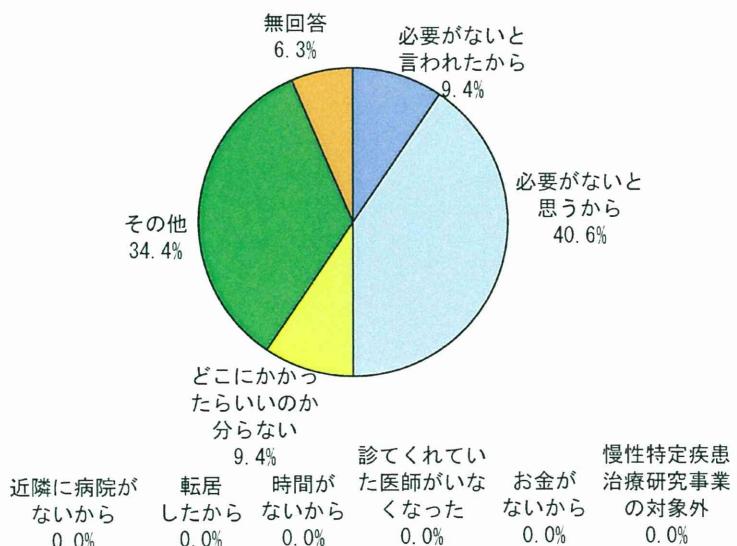
E 現在の患児について

問103. 問102-1)で受診なしと回答された方にお伺いします。その理由について、最もあてはまるものひとつに◎を、その他、あてはまるもの全てに○をつけてください。(MA)

- ① 必要がないと言われたから ② 必要がないと思うから
- ③ 小児慢性特定疾患治療研究事業の対象外となったから ④ お金がないから
- ⑤ 時間がないから ⑥ これまで診てくれていた医師がいなくなったから ⑦ 転居したから
- ⑧ 近隣に病院がないから ⑨ どこにかかったらいいのかわからないから ⑩ その他 ()

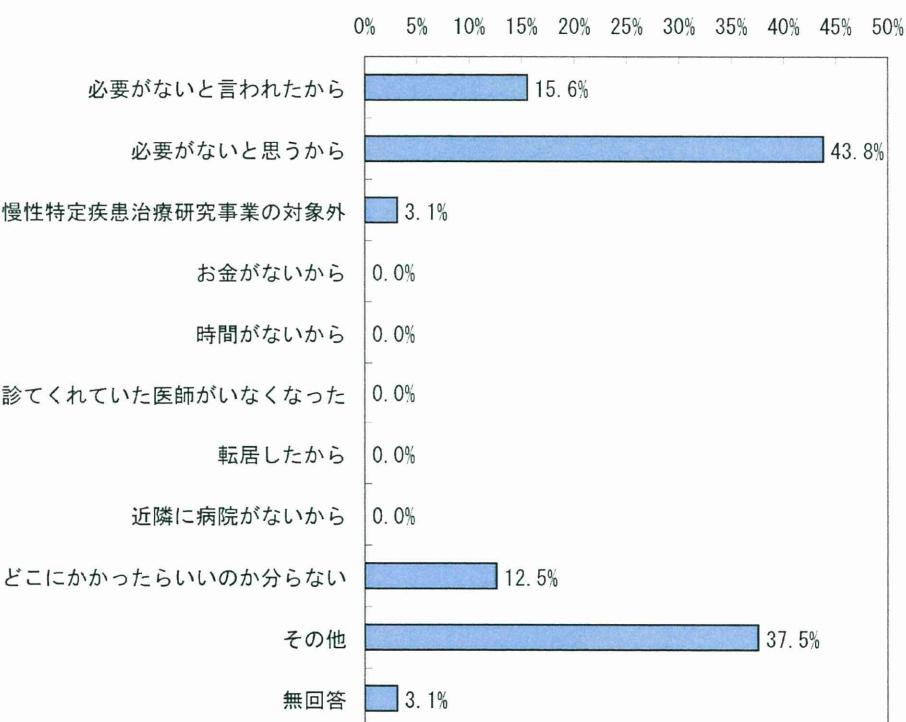
◎ 受診しなかった理由ひとつ (SA)

n=32



◎+○ 受診しなかった理由全て (MA)

n=32

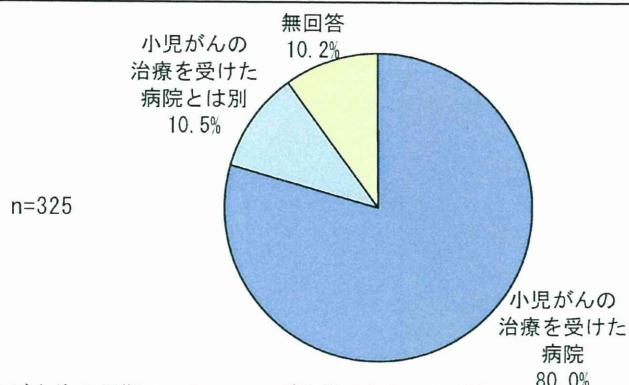


E 現在の患児について

問104. 現在及び今後の長期フォローアップ施設のご希望をお聞かせください。小児慢性特定疾患治療研究事業の対象外の年齢である20歳を超えてからの小児がんの治療後に起こりうる可能性のある影響について、健康管理のために受診する病院（長期フォローアップを受ける病院）で希望するもの、また負担できる年間の医療費は次のどれですか。各項目について、あてはまるものひとつに○をつけてください。（S A）

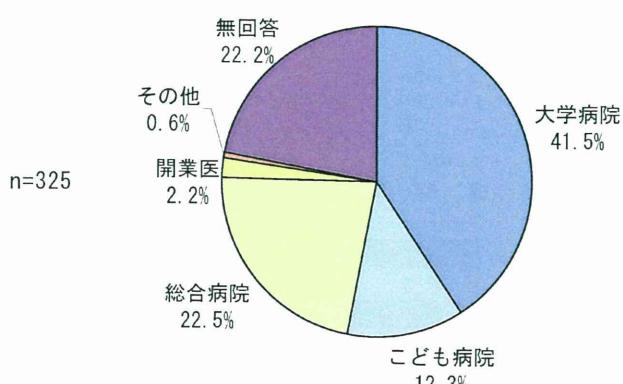
1) 現在及び今後の長期フォローアップ施設の希望（受ける病院）

- ① 小児がんの治療を受けた病院 ② 小児がんの治療を受けた病院とは別の病院



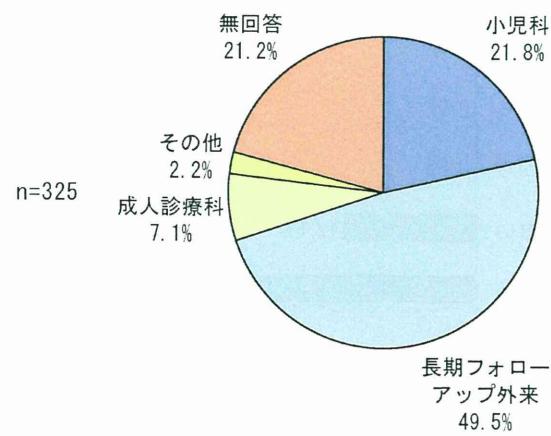
2) 現在及び今後の長期フォローアップ施設の希望（医療機関）

- ① 大学病院 ② こども病院 ③ 総合病院 ④ 開業医 ⑤ その他 ()



3) 現在及び今後の長期フォローアップ施設の希望（診察科）

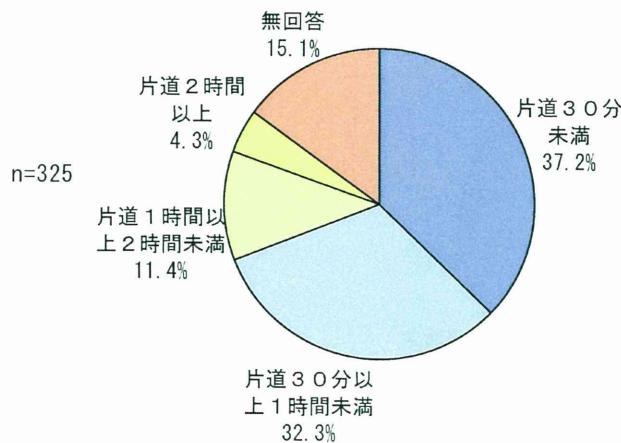
- ① 小児科 ② 長期フォローアップ外来 ③ 成人診療科 ④ その他 ()



E 現在の患児について

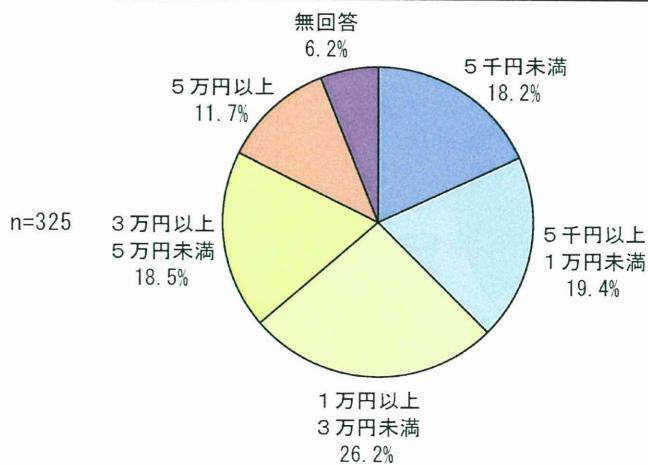
4) 現在及び今後の長期フォローアップ施設の希望(病院までの時間)

- ① 病院まで片道 30 分未満
- ② 病院まで片道 30 分以上 1 時間未満
- ③ 病院まで片道 1 時間以上 2 時間未満
- ④ 病院まで片道 2 時間以上



5) 負担できる年間の医療費

- ① 5 千円未満
- ② 5 千円以上 1 万円未満
- ③ 1 万円以上 3 万円未満
- ④ 3 万円以上 5 万円未満
- ⑤ 5 万円以上

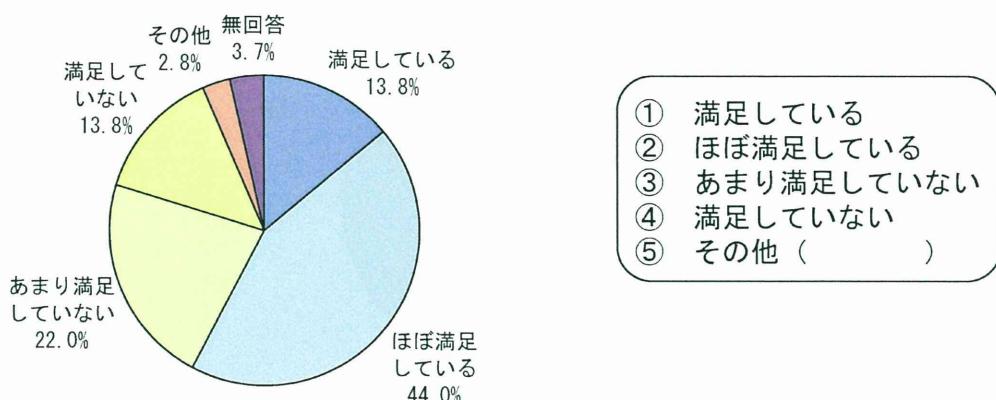


F 末期時から死亡後までの経過

F 末期時から死亡後までの経過についてお伺いします。

問113. 末期時の医療に満足しましたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。(S A)

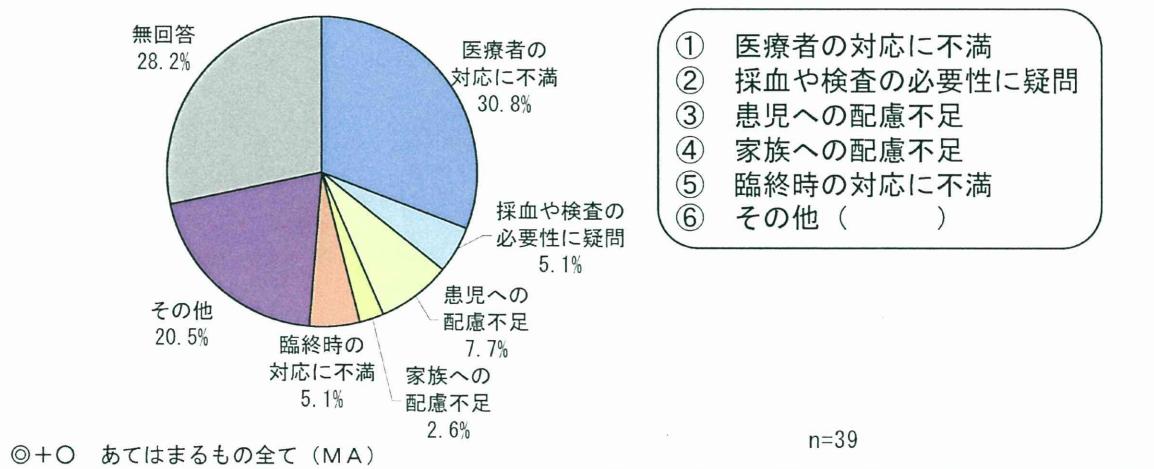
n=109



問114. 問113で③・④に○をつけた方にお伺いします。満足していない理由は何ですか。最もあてはまるものひとつに○を、その他あてはまるもの全てに○をつけてください。(M A)

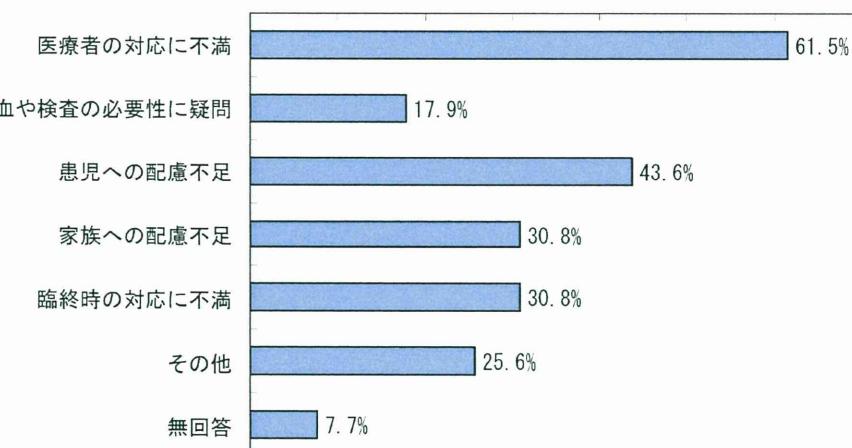
◎ 最もあてはまるものひとつ (S A)

n=39



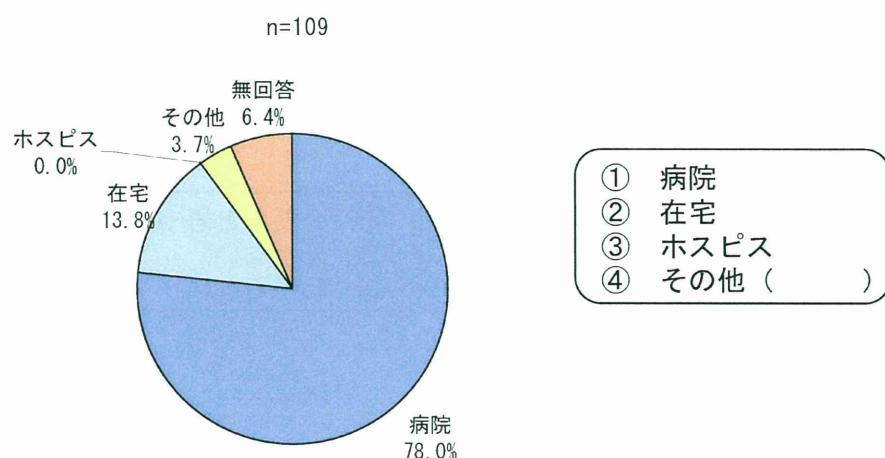
◎+○ あてはまるもの全て (M A)

n=39

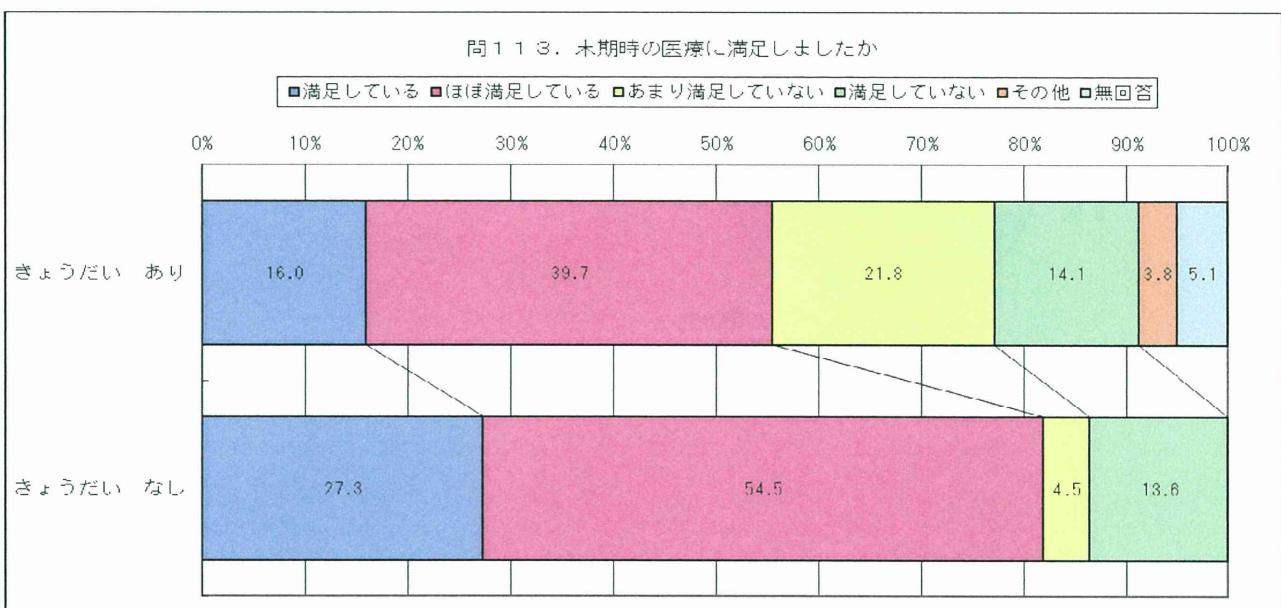


F 末期時から死亡後までの経過

問121. 末期時はどこで過ごしましたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。(SA)



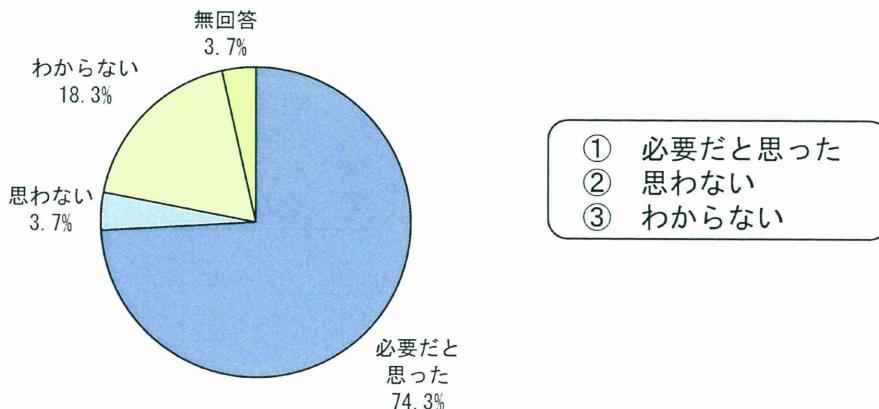
きょうだいの有無 と 問113.末期時の医療に対する満足度 (n=178, きょうだいあり156 きょうだいなし22)



F 末期時から死亡後までの経過

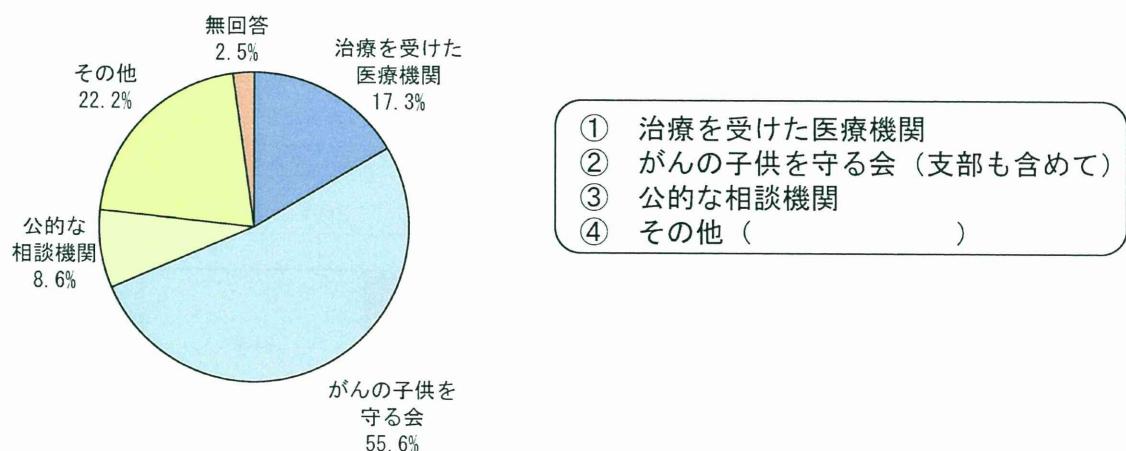
問127. お子さんが亡くなられたあと、悲しみを共に語り合う場所やその後に生じた問題について相談できる場所が必要だと思いましたか。あてはまるものひとつに○をつけてください。(SA)

n=109



問128. 問127で必要だと思ったとお答えになった方にお伺いします。以上のような遺族の相談に応じるところは次のどれが適当だと思いますか。あてはまるものひとつに○をつけてください。(SA)

n=81



G 今後的小児がん医療体制について

問135. お子様が治療を受けられた病院で不足していた、あるいは不足しているものがあるとすれば何でしょうか (n=650, 回答数;497)

○多かった記述

医師・看護師の多忙、人数不足 (122)

- ・看護師の数 (34)
- ・医師の数(27)
- ・看護師の質(29)
- ・医師の質(8)
- ・専門医、専門看護師の不足 (18)
- ・医師、看護師の移動が多い(6)

患児・家族（きょうだい含）への精神的なケア (79)

- ・付添家族への精神的ケア(48)
- ・患児への精神的ケア(20)
- ・きょうだい児への精神的ケア(8)
- ・ターミナル期の精神的ケア(2)
- ・移植時の精神的ケア(1)

付添者の環境の改善 (64)

- ・付添者の休憩スペース (20)
- ・付添者の入浴(シャワー) (18)
- ・付添者への食事の提供 (14)
- ・付添者の宿泊スペース (10)
- ・付添者のトイレ (2)

医療従事者の医療への取り組み姿勢(54)

- ・患児家族へのコミュニケーションの不足 (25)
- ・熱意、配慮、誠意が不足(20)
- ・病状説明、患児への説明の不足(9)

教育・保育の機会 (28)

- ・院内学級 (20)
- ・保育体制（保育士、プレイルーム）(19)
- ・患児の交流、レクリエーション(4)
- ・学習支援 (3)
- ・自習室 (2)
- ・中学生以上を対象とした学級 (2)
- ・復学支援 (1)

きょうだいへの支援 (27)

- ・患児との面会の機会(16)
- ・きょうだい児への精神的ケア(8)
- ・きょうだい児が待つことのできる場所 (4)
- ・きょうだい児の保育 (6)

親への支援(21)

- ・親同士の交流の場・機会、親の会(11)
- ・精神面について相談できる専門家 (7)
- ・経済的な相談相手(2)
- ・グループカウンセリング(1)

設備・施設(58)

- ・感染対策(16)
- ・個室(11)
- ・建物の老朽化(8)
- ・プレイルーム(7)
- ・宿泊滞在施設(6)
- ・小児がん専用病棟(4)
- ・面会室(3)
- ・庭 (3)
- ・通院治療専用の部屋(2)
- ・図書室、売店、放射線設備、移植設備(1)

コメディカルスタッフ(37)

- ・ソーシャルワーカー(10)
- ・保育士(7)
- ・精神的ケアの専門家(7)
- ・ボランティアスタッフ (4)
- ・CLS(3)
- ・カウンセラー(2)
- ・心理士(1)
- ・ホスピタルクラウン(1)
- ・心療内科領域の医師(1)

患児の食事の工夫 (20)

病院内のチーム医療、他科連携 (15)
他病院との連携 (3)

治療関連

- ・最新の治療(17)
- ・情報不足(9)
- ・長期フォローアップ外来 (7)
- ・症例数 (5)
- ・研究、診断や治療法の開発 (4)
- ・緩和ケア(3)
- ・移植時の対応(3)
- ・セカンドオピニオンをすすめる体制(2)
- ・AYA世代への配慮(1)

● G 今後的小児がん医療体制について

問137. お子さんが小児がんと診断されたとき、治療を受ける病院を選択するにあたって、どのようなことを重要視されますか (n=650、回答数:522)

○多かった記述

治療 (346)

- ・治療成績、治癒率、症例数などの実績 (128)
- ・専門医など専門スタッフがいる(112)
- ・専門病院や大学病院、総合病院である(48)
- ・最先端医療、高度医療が受けられる(32)
- ・治療の選択肢が多いこと(6)

自宅からの距離 (124)

- ・自宅から近い (99)
 - ・通いやすい (22)
- cf:)自宅からの距離は施設選択に影響しない
(治療が絶対優先)(3)

医療者の取り組み姿勢(120)

- ・信頼できる医師(46)
- ・熱意、誠実、配慮のある医療者(38)
- ・コミュニケーションのとれる医療者(36)

療養環境(99)

- ・患児のQOLが重視されている(28)
- ・患児家族への精神的ケア(27)
- ・付添(面会)制限が柔軟(22)
- ・院内学級がある、学習環境(22)

病院の体制・設備・施設(53)

- ・設備の充実、感染対策、専門病棟(29)
- ・チーム医療、他科、他病院との連携(15)
- ・長期フォローアップ体制(4)
- ・緩和ケアの充実(3)
- ・宿泊滞在施設(2)

コメディカルスタッフ(14)

- ・ソーシャルワーカー(4)
- ・保育士(6)
- ・CLS(4)

選択肢はなかった(49)

- ・選択肢がなかった(53)
- ・選択する余裕がなかった(27)
- ・病院選択に関する相談窓口が必要(4)

問136. 理想とする小児がん治療施設はどうあるべきとお考えですか (n=650, 回答数:494)

○多かった記述

- ・楽しいことたくさんある生活、成長・発達の機会 (73)
遊びと学びの機会（院内学級・保育室） (43)
遊べるスペース（プレイルームなど (15) 、イベント (14) 、患児同士の交流の場 (10) など
- ・患児・家族の精神的なサポート (66)
不安除いてくれる (3) 、ストレスを和らげてくれる (3) 話を聞いてくれる (5) 、
専門スタッフの配置 (7) 、心に寄り添ってくれる (2)
- ・家のような施設(57)
日常生活でしていたことができる(16)、家にいるような環境で治療ができる (31) 、
家族一緒に過ごせる場所がある (10)
- ・長期フォローアップ体制がある (25)
- ・きょうだいのサポート (21)
きょうだいが待てる場所、自由な面会、思いの理解、きょうだいの保育
- ・宿泊施設がある (20)
- ・相談できる専門家（ソーシャルワーカーなど） (17)
- ・チーム医療（コメディカルの充実度） (15)